

総務経済常任委員会会議記録（概要）

平成29年2月10日（金）

開 会（午後2時0分）

【議 事】

○特定事件「行政経営について」

投票率の向上対策について

青木委員長

初めに、審査方針等について、協議会を開くこととしてよろしいですか。

（委員了承）

休 憩（午後2時1分）

（休憩中に協議会を開催し、審査方針等について協議を行った。）

再 開（午後2時31分）

青木委員長

特定事件「行政経営について」のうち、投票率の向上対策については、「投票率の向上に関する提言」の正副委員長案を作成したので読み上げる。

投票率の向上に関する提言

総務経済常任委員会

投票率の向上対策は、所沢市にとって喫緊の課題となっている。

当委員会は、投票率の向上に向けて先進的な取り組みを進めている秋田

県秋田市、長野県長野市、愛知県豊田市の3市を視察し、さらに、本市における期日前投票所の設置の可能性を探るため、ワルツ所沢ビルを訪問した。

本年2月10日、委員会を開催し、これまで得た情報を基に最終的な協議を行った。

以上の結果を踏まえ、投票率の向上に関して、下記のとおり、取り組むよう提言する。

記

1 投票率の向上に向けて、より利便性の高い鉄道駅構内、ワルツ所沢ビル等の商業施設、早稲田大学等の大学構内及びまちづくりセンター等、市内の最低4か所に期日前投票所の設置を検討するとともに、共通投票所の新設を検討すること。

なお、次期選挙に向けては、市役所と合わせて最低2か所の期日前投票所を確保すること。

2 選挙権年齢が18歳に引き下げられ、主権者教育の必要性がより求められている。今後は、教育委員会等と連携し、出前講座や模擬選挙等、小、中、高校生に対する選挙や政治への関心を高めるための取り組みを一層強化すること。

3 官学連携に関する基本協定を活用し、投票立会人に学生を選任するなど、若年層が投票所の運営に携わりやすい仕組みを検討すること。

以上

このとおり、来る2月14日に選挙管理委員長に提言し、併せて平成29年第1回定例会における常任委員長報告の中で報告することによろしいか。

(委員了承)

特定事件「行政経営について」のうち、投票率の向上対策については、審査を終結することによろしいか。

(委員了承)

散 会 (午後2時36分)